

令和4年度 年間指導計画

教科名	英語
学年・年間授業時数	第1学年（140時間）
使用教科書(出版社)	NEW CROWN ENGLISH SERIES 1（三省堂）
使用副教材(出版社)	ジョイフルワーク英語1年(新学社)・英語パーフェクトノート(学宝社)・聞きトレ64 1年(浜島書店)・学習の達成英語1年(新学社)
教科担当者名	石上 晴菜・岩瀬 広大・Tom Bell

1 教科の目標

<p>外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次の通り育成することを目指す。</p> <p>(1)外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2)コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。</p> <p>(3)外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p>
--

2 観点別学習状況の評価規準・評価方法

観点	評価規準	評価方法
知識技能	<ul style="list-style-type: none"> 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解している。 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習活動 確認テスト 実技テスト 定期考査 など
思考判断表現	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学習活動 確認テスト 実技テスト 定期考査 など
主体的に学習に取り組む態度	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学習活動への取組 学習課題への取組 自己評価 相互評価 など

3 年間学習計画

期	月	週	単元・教材名・配当時数	学習内容	学習のポイント
前期	4	1	Starter 1, 2, 3 (pp.4-14)	4 小学校で学んだことのふり返り ・アルファベットと文字の読み方 ・身近なことについての会話と語句・表現	・アルファベットと文字の読み方をふり返ろう。 ・身の周りのことを表す語句や表現をふり返ろう。
		2			
		3			
	5	4	Lesson 1: About Me (pp.15-36)	17 be 動詞(am/are)・一般動詞 ・ I am …. / You are …. ・ I play …. / You like …. ・ Are you …? / Do you play …? ・ I am not …. / I do not play …. ・ What food …?	・新しい先生やクラスメイトと、名前や好きなことを伝え合い、お互いに自己紹介をしよう。 ・先生やクラスメイトと、好きなスポーツや食べ物をたずね合い、お互いのことを知ろう。 ・先生やクラスメイトと、趣味や好きなことについて伝え合い、お互いのことをもっと知ろう。
		5			
		6			
	6	7	Lesson 2: English Camp (pp.37-48)	13 can・名詞の複数形 ・ I can …. / I cannot …. ・ Can you …? ・ How many …?	・新しい先生やクラスメイトと、名前や好きなことを伝え合い、お互いに自己紹介をしよう。 ・好きなことや好きな人、好きな動物について、写真などを見せながら発表しよう。 ・友達の発表について、くわしくたずねたり、自分のことを関連させて話したりして、お互いに理解を深めよう。
		8			
		9			
	7	10	Lesson 3: Our New Friend (pp.49-65)	19 be動詞(is)・命令文・Let's …. 人称代名詞・いろいろな疑問文 ・ This is …. / This is not …. ・ Is this …? / What is …? ・ I like him [her]. / Who is …?	・わかば中学校を紹介したり、インドについてたずねたりして、新しい友達と仲よくなるよう。 ・わかば市の施設などを紹介したり、町を案内したりして、新しい友だちと仲よくなるよう。 ・わかば市ゆかりの人物などを紹介して、新しい友だちと仲よくなるよう。
		11			
		12			
	8	13	Project 1: (pp.66-68)	3 理想のロボットコンテスト発表	・理想のロボットを考えて発表しよう。
	9	14	Lesson 4: My Family, My Hometown (pp.69-82)	17 3人称単数現在形・人称代名詞 Miki plays …. Does Miki play …? / Miki does not play …. Which …?	・ブラウン先生が学校新聞に書いたイギリス紹介の記事を読もう。 ・English Campの申込書に、自分の情報を正確に書こう。 ・身の回りの人物について即興で話そう。
		15			
		16			
		17			
後期	10	18	Lesson 5: School Life in the U.S.A. (pp.83-96)	17 現在進行形・いろいろな疑問文 ・ Tom is studying …. ・ Is Tom studying …? ・ Whose …?	・アメリカに住んでいるリサから届いたメールを読もう。 ・アメリカの中学生に日本の中学校生活を紹介するメールを書こう。
		19			
		20			
	11	21	Lesson 6: Discover Japan (pp.97-109)	15 過去形(一般動詞)・いろいろな疑問文 ・ Amy enjoyed …. / Amy went …. ・ Did Amy enjoy …? / Amy did not enjoy ….	・ケイトがブログに投稿した思い出の記事を読もう。 ・今年一番思い出に残ったできごとを、絵日記に書こう。
		22			
		23			
	12	24	Project 2: (pp.110-112)	3 英語のタウンガイド制作	・町の魅力を伝えるタウンガイドを作ろう。
		25			
	1	26	Lesson 7: Wheelchair Basketball (pp.113-126)	15 過去形(be動詞)・過去進行形・look +形容詞 ・ My father was …. / My parents were …. ・ I was watching …. ・ You look ….	・車いすバスケットボール選手のMariさんが書いたエッセイを読もう。 ・好きな偉人やあこがれの偉人について発表しよう。
		27			
28					
2	29	Lesson 8: Green Festival (pp.127-141)	14 未来を表す表現(will/be going to …) ・ It will be …. / Will it be …? / It will not be …. ・ I am going to …. / Are you going to …? ・ 依頼表現 Can you …?	・富士山のボランティアの活動を紹介するパンフレットの文章を読もう。 ・環境を守るためにできることを考え、マニフェストを書こう。	
	30				
3	31	Project 3: (pp.142-147)	3 プレゼンテーション	・大切なものについて発表しよう。	
	32				
	33				

令和4年度 年間指導計画

教科名	英語
学年・年間授業時数	第2学年 (140時間)
使用教科書(出版社)	NEW CROWN ENGLISH SERIES 2 (三省堂)
使用副教材(出版社)	ジョイフルワーク英語2年(新学社)・学習の達成英語2年(新学社)・英語ワークノート(新学社)・ニューリスニングプラスBook2(正進社)・Let's Enjoy BINGO 2年(浜島書店)・英語の重点ドリル2年(正進社)・みんなのサマー英語2(正進社)
教科担当者名	鈴木 知美・石上 晴菜・Tom Bell

1 教科の目標

<p>外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次の通り育成することを目指す。</p> <p>(1)外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2)コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。</p> <p>(3)外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p>
--

2 観点別学習状況の評価規準・評価方法

観点	評価規準	評価方法
知識技能	<ul style="list-style-type: none"> 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解している。 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習活動 確認テスト 実技テスト 定期考査 など
思考判断表現	<p>コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学習活動 確認テスト 実技テスト 定期考査 など
主体的に学習に取り組む態度	<p>外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 学習活動への取組 学習課題への取組 自己評価 相互評価 など

3 年間学習計画

期	月	週	単元・教材名・配当時数	学習内容	学習のポイント	
前期	4	1	Starter: (pp.6-7)	2	○This month's books	・図書室の掲示板に貼られた本の紹介記事を読もう。
		2				
	5	3	Lesson 1: Fun with Books (pp.5-20)	17	○接続詞when, if, because, that ・ When+S+V, S+過去進行形… ・ If+S+V, S+未来形… ・ I think (that)+S+V… ○質問する。情報を付け加える。 ○May I …?	・ イギリスの児童文学「ピーターラビットのおはなし」を読もう。 ・ 「ピーターラビットのおはなし」を朗読しよう。
		4				
	6	5	Lesson 2: My Dream (pp.21-38)	16	○不定詞(to+動詞の原形) ・ want to … / My dream is to … ・ went to the park to … ・ something to … ○将来の夢を紹介する。 ○意見を言う。賛成する。 ○It is my for … to …	・ 将来の夢について花が書いたスピーチ原稿を読もう。 ・ 将来の夢や、将来したいことについてスピーチしよう。
		6				
		7				
		8				
	7	9	Project 1: (pp.28-31)	5		
		10				
8	11	Lesson 3: Every Drop Counts (pp.39-50)	15	○There is/are … ・ There is / are … ・ Is / Are there …? ○動名詞「…すること」 ・ like …-ing ○must, must not	・ 「ウルル・ウォーター・プロジェクト」について書かれた雑誌の記事を読もう。 ・ グループで話し合いをしよう。 ・ あなたの町について即興で話そう。	
	12					
9	13	Lesson 4: Uluru (pp.51-65)	18	○第4文型・第5文型 ・ gie him a wallet ・ call him Tom ○つなぎ言葉を使う。詳しい説明を求める。 ○have to, don't have to	・ ウルルについて書かれたオーストラリアのガイドブックにあるコラムを読もう。 ・ 行ってみたい国についてエッセイを書こう。	
	14					
	15					
	16					
10	17	Reading for Fun 1: (pp.66-69)	3	○A Pot of Poison	・ 物語のおおまかな流れを理解するために概要を捉えよう。	
	18					
後期	11	19	Lesson 5: Things to Do in Japan (pp.71-90)	20	○比較級・最上級 ・ longer than … / the longest … ・ more … than … / the most … ・ as … as … ・ 副詞の比較級 ○誘う。 誘いに応じる・誘いを断る。 ○how to … ○修学旅行のプランを提案する	・ 日本を訪れる予定のニュージーランドの中学校の先生から届いたメールを読もう。 ・ 日本の中学生に人気のあるものを調べてレポートを書こう。
		20				
	12	21	Project 2: (pp.88-90)	4		
		22				
	1	23	Lesson 6: Tea from China (pp.91-104)	17	○現在完了形(継続用法) ・ have lived … for/since … ・ Have you lived …? ○申し出る。困っていることを伝える。 ○Could you …?	・ 中国茶について書かれたウェブサイトの説明記事を読もう。 ・ お礼のことばと、おみやげの説明をカードに書こう。
		24				
	2	25	Lesson 7: Rakugo Goes Overseas (pp.105-121)	16	○現在完了形(完了用法・経験用法) ・ have just finished ・ Have you finished … yet? ・ have visited … twice ・ Have you ever visited …? ○意見を言う。反対する。 ○ゼミフケーションをする	・ 海外の新聞に掲載された大島希巳江さんのインタビュー記事を読もう。 ・ 先生にインタビューしよう。 ・ メンバー募集のポスターを作ろう。
26						
3	27	Project 3: (pp.118-121)	4			
	28					
	29					
3	30	Reading for Fun 2: (pp.122-125)	3	○The Little Prince	・ 物語のおおまかな流れを理解するために概要を捉えよう。	
	31					
	32					

令和4年度 年間指導計画

教科名	英語
学年・年間授業時数	第3学年（140時間）
使用教科書(出版社)	NEW CROWN ENGLISH SERIES 3（三省堂）
使用副教材(出版社)	英語ワークノート(新学社)、ジョイフルワーク3年(新学社)、学習の達成3年(新学社)、ニュー・リスニング・プラス（正進社）、英語の長文読みとりドリル（正進社）、3年間の総整理問題集 英語（正進社）
教科担当者名	枝迫 七海・岩瀬 広大・Tom Bell

1 教科の目標

<p>外国語によるコミュニケーションにおける見方・考え方を働かせ、外国語による聞くこと、読むこと、話すこと、書くことの言語活動を通して、簡単な情報や考えなどを理解したり表現したり伝え合ったりするコミュニケーションを図る資質・能力を次の通り育成することを目指す。</p> <p>(1)外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解するとともに、これらの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けるようにする。</p> <p>(2)コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。</p> <p>(3)外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。</p>
--

2 観点別学習状況の評価規準・評価方法

観点	評価規準	評価方法
知識技能	外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどを理解している。 外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの知識を、聞くこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身に付けている。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動 ・確認テスト ・実技テスト ・定期考査 など
思考判断表現	コミュニケーションを行う目的や場面、状況などに応じて、日常的な話題や社会的な話題について、外国語で簡単な情報や考えなどを理解したり、これらを活用して表現したり伝え合ったりしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動 ・確認テスト ・実技テスト ・定期考査 など
主体的に学習に取り組む態度	外国語の背景にある文化に対する理解を深め、聞き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら、主体的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとしている。	<ul style="list-style-type: none"> ・学習活動への取組 ・学習課題への取組 ・自己評価 ・相互評価 ・確認テスト ・実技テスト ・定期考査 など

3 年間学習計画

期	月	週	単元・教材名・配当時数	学習内容	学習のポイント				
前期	4	1							
		2							
		3	Power of Music	15	現在完了進行形 ・ have[has] been ~ing ・ Have you been ~ing? ・ How long have you been ~ing?	・わかば中学校の卒業生がブログに投稿した、音楽についての記事を読もう。 ・世界の中学生に聞いてほしい歌を紹介しよう。			
		4	Starter:Best Music of All Time						
	5	5	Lesson 1:Stand by Me	10	受け身形の復習 ・ be + 過去分詞 (+by...) ・ be + 主語 + 過去分詞 (+by...)? ・ be + not + 過去分詞 (+by...)	・インドの言語事情について書かれたコラムを読もう。 ・おすすめの日本語を紹介しよう。			
		6	(pp.5-18)						
		7	Lesson 2:						
	6	9	Languages in India	8	日本限定アイスクリームを提案しよう	・日本限定アイスクリームを考えて発表しよう。			
		10	(pp.19-30)						
		11	Project 1: (pp.32-33)						
	7	12	Lesson 3:	18	後置修飾(現在分詞・過去分詞) ・ The girl playing... ・ a famous book written by...	・佐々木禎子さんの物語を読もう。 ・おすすめの本を紹介しよう。			
		13	The Story of Sadako						
		14	(pp.35-50)						
		15							
	8	16							
		17							
		18	Lesson 4:	18	関係代名詞(主格) a book that[which] has ... a friend who[that] can speak ...	・海外のガイドブックに特集された、日本の漫画とアニメについての記事を読もう。 ・ボランティア活動に参加するための自己PRカードを書こう。			
19		The World's Manga and Anime							
20	(pp.69-82)								
21									
後期	10	22							
		23	Reading for Fun 1:	4		・ネコのゾルバとカモメのラッキーについて書かれた物語を読んで、概要を捉えよう。			
	24	Zorba's Promise (pp.64-67)							
	11	25	Lesson 5:	18	関係代名詞(目的格)・後置修飾(名詞を修飾する文) the book that[which] I read ... the country I want to visit ...	・マーチン・ルーサー・キング・ジュニアの物語を読もう。 イベントの招待状を書こう。／街灯インタビューに答えよう。			
		26	I Have a Dream						
		27	(pp.83-96)						
	12	28	Project 2: (pp.110-112)	6	国際交流イベントに出展しよう	・自分の住む都道府県や地域について発表しよう。			
		29							
		30	Lesson 6:				18	仮定法過去 If I had ..., I could ~. I wish I had ... / I wish I could... If I were you...	・「Imagine」というテーマで陸が書いたスピーチを読もう。 ・身近にある「もの」や「動物」になったつもりで詩を書こう。
		31	Imagine to Act						
32	(pp.97-109)								
33									
1	34								
	35	Lesson 7:	15	間接疑問など I don't know why Miki is... Miki helped me cook... I want you to ...	・「外国語を学ぶこと」というテーマで書かれたエッセイを読もう。 ・20年後の自分にビデオメッセージをつくらう。				
36	For Our Future								
2	37	(pp.113-126)							
	38	入試対策	10	問題演習など					
	39								
	40								
41									
3	42								
	43								
	44								
	45								